



2020年11月11日

各 位

上場会社名 武蔵野興業株式会社
 代表者 代表取締役社長 河野 義勝
 (コード番号 9635)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 山崎 雄司
 (TEL 03-3352-1439)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年9月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	560	20	30	△25	△23.89
今回修正予想(B)	571	35	44	1	1.68
増減額(B-A)	11	15	14	26	
増減率(%)	2.0	75.0	46.7	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	786	15	36	21	20.45

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	1,245	25	40	△25	△23.89
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,512	5	39	△51	△49.01

修正の理由

2021年3月期第2四半期連結業績予想につきましては、映画興行事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け営業損失が見込まれますが、自動車教習事業は、厳しい経営環境の中でも自動車運転免許取得需要に大きな落ち込みは見られず、また、未確定だった雇用調整助成金等の支給が実現し特別利益を計上できたことから、依然厳しい営業成績ではあるものの、当初の予想を上回る見通しです。

未定であった2021年3月期通期連結業績予想につきましては、引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今後も厳しい経営環境となることが予想されることから、売上高12億4千5百万円、営業利益2千5百万円、経常利益4千万円、当期純損失2千5百万円を見込んでおります。

以上